

平成 26 年 7 月 1 日
国際石油開発帝石株式会社
広報・IR ユニット
(電話 03-5572-0233)

オーストラリア イクシス LNG プロジェクト
陸上ガス液化プラント建設用モジュールの搬入開始について (お知らせ)

国際石油開発帝石株式会社 (以下、当社) は、オーストラリアで操業主体 (オペレーター) としてプロジェクトパートナーとともにイクシス LNG プロジェクト (以下、本プロジェクト) の開発作業を進めております。このたび、オーストラリア北部準州ダーウィン郊外で建設作業を進めている陸上ガス液化プラント (以下、LNG プラント) に供されるモジュール※の、LNG プラントへの搬入が開始されましたので、お知らせいたします。

この搬入開始を皮切りに、モジュールの製造を行う中国、フィリピンおよびタイの 4 つのモジュール製作ヤードから今後約 18 か月間に亘って、200 以上のモジュールが順次 LNG プラント建設作業現場に運び込まれ、本プロジェクトの 2016 年末までの生産開始スケジュールに沿って LNG プラントの建設作業が一層本格的に前進します。

※ 本プロジェクトの LNG プラント建設は、LNG プラント建設現場での作業を効率的に行う等の目的で、別の場所で小規模に製作されたモジュールを、建設地である LNG プラントに搬入し、最終的な組み立てを行う工法を採用しており、大規模な建造・建設を伴うプロジェクトでは広く採用されている工法です。



モジュール第一弾の荷揚げの様子 (ダーウィン近郊の LNG プラント現場にて)

当社は、今後も、本プロジェクトに関係する地域コミュニティの方々、連邦政府、西豪州政府および北部準州政府等のオーストラリアの関係者やプロジェクト関係者の方々のご理解とご協力を得ながら、このプロジェクトの成功に向けて引き続きまい進する所存です。

以上

国際石油開発帝石株式会社

INPEX CORPORATION

イクシス LNG プロジェクト

イクシス LNG プロジェクトは、当社が操業主体（オペレーター）としてトータル社、東京ガス、大阪ガス、中部電力および東邦ガスとともに、オーストラリア連邦西豪州沖合に位置するイクシスガス・コンデンセート田より産出される天然ガスを、オーストラリア連邦北部準州のダーウィンに建設するガス液化プラントにて液化し、年間840万トンのLNG（液化天然ガス）および年間160万トンのLPG（液化石油ガス）として生産・出荷するとともに、FPSO等から日量約10万バレル（ピーク時）のコンデンセートを生産・出荷する計画です。本プロジェクトは、40年という長期に渡っての稼働が見込まれる世界的にも大規模なLNGプロジェクトです。当社は、1998年の公開入札により本プロジェクトが位置する鉱区の探鉱権を取得、その後の探鉱・評価作業や基本設計作業などの開発検討作業を経て2012年1月に最終投資決定しました。現在、2016年末までに生産を開始すべく順次開発作業を実施中です。

特設サイト - イクシス LNG プロジェクト

イクシス LNG プロジェクトの詳細は、特設サイトにてご確認ください：

<http://www.inpex.co.jp/ichthys/index.html>